

令和二年度 奈良金春会演能会

令和二年九月二十七日(日) 午後十二時半はじめ

奈良春日野国際フォーラム薨
(旧称 奈良県新公会堂)

能楽ホール
奈良市春日野町一〇一番地
電話(〇七四二)二七一二六三〇(代)

能のお話

高橋 忍

能 楊貴妃

仕舞

高生歌

砂田占
キリキリ

シテ楊貴妃 中田能光
ワキ方士 原陸
ア在所の者 松本薫
小鼓 赤井要佑
大鼓 荒木建作
守家由訓

狂言 千鳥

へ休

憩 二十分

シテ太郎冠者 茂山千之丞
アド(主)人 丸石やすし
アド(亭)主 茂山宗彦

仕舞

淡六融

路浦
キリ

シテ前・漁阿漕の亡霊師 金春康之
ワキ(旅)僧 岡充
ア(所)の者 山下守之
左下守之 左下守之
荒木建作 荒木建作
森山泰幸 森山泰幸
中田弘美 中田弘美

能 阿漕

シテ前・漁阿漕の亡霊師 金春康之
ワキ(旅)僧 岡充
ア(所)の者 山下守之
左下守之 左下守之
荒木建作 荒木建作
森山泰幸 森山泰幸
中田弘美 中田弘美

楊貴妃 (ようきひ)

解 説 中 司 由起子

唐の玄宗皇帝の命を受けた方士(道教の呪術師・ワキ)が、亡くなった楊貴妃(シテ)の靈魂を探し求める。方士は常世の国蓬萊宮にたどり着き、常世の国の男(アイ)の案内で貴妃と出会う。貴妃は形見の玉のかんざしを方士に与え、皇帝と交わした永遠の愛を表す言葉「比翼の鳥、連理の枝」を出会いの証拠とするように告げて舞を舞う。方士は都に帰るが、貴妃はひとり宮にとどまる。

仙宮に寂しく住む貴妃の美しくも哀愁漂う風情が表現されます。貴妃の舞う「序ノ舞」も見どころ。金春禅竹作。

阿 漕 (あこぎ)

伊勢神宮に参詣する僧(ワキ)が、伊勢国(三重県)阿漕が浦を訪れる。そこへ漁師の老人(前シテ)が現れ、僧と言葉を交わす。老人は浦にまつわる阿漕の物語を語り始める。昔、阿漕と呼ばれる男が毎夜、禁漁区で漁をしていたが、ついに露見して沖に沈められた。そして自分こそ阿漕の霊とほめかし消え失せる。浦の男(アイ)に話を聞いた僧が供養をすると、阿漕の霊(後シテ)が現れる。辺りには地獄の情景が出現し、魚は悪魚毒蛇となつて霊を責めるが、霊はさらなる供養を願い、波の底に消えてゆく。

阿漕の霊は、四ツ手網という網に魚を追い込む漁の様子を再現してみせます。

次回予告

十一月二十九日(日) 午後十二時半

能 生 田	高 橋 忍
能 葵 上	金 春 安 明

五枚繰回数券

二〇、〇〇〇円

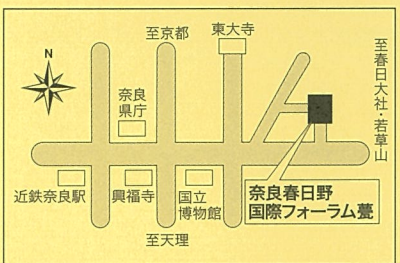
一般一回券

五、〇〇〇円

学生一回券

二、五〇〇円

◎鑑賞券(学生券を除く)は、奈良春日野国際フォーラム薨でも取り扱います。



奈良春日野国際フォーラム薨 能楽ホール

電話(〇七四二)二七二六三〇(代)

・近鉄「奈良駅」から奈良交通バス市内循環

「大仏前」下車 東へすぐ

・近鉄「奈良駅」から徒歩二〇分

主催 奈良市教育委員会
後援 奈良県

奈良市教育委員会
(公社)金春円満井会

お問合せ 電話

(〇七四二)三三一九七二〇 金春

◎奈良県新公会堂は、平成二十七年から、奈良春日野国際フォーラム薨に改称されました。

◎特別に許可された人以外の 写真撮影・録画・録音は お断りします。

◎携帯電話は電源をお切り下さい。また会話・飲食など、他のお客様の迷惑になるような行為は御遠慮下さい。

◎奈良春日野国際フォーラム薨の駐車場は、現在一般の方の車の受け入れをしております。

車でお越しの方は、他所に駐車場をお求めいただくこととなります。

◎満席の場合など、当日会場では入場券を発売しない事があります。又、入場制限する事もあります。

◎都合により、演者、曲目が変更される場合があります。

◎新型コロナウイルス感染症対策として

●ご来場されましたら必ずマスクを着用し、アルコール消毒の後、受付で記帳をお願いいたします。

(方が一の場合の追跡調査用としてのみ使用いたします。)

●入場時発熱状態の方は、入場をご遠慮いただきます。

●会場の定員は五〇〇名ですが、当日は入場者二五〇名程度に制限いたします。

●座席は隣り合わないよう、また前後が重ならないようにご着席ください。